

Press Release

報道関係者各位

2026年6月8日

一般社団法人 Japan Pharmaceutical & BioScience Society

米国 Market Access を学ぶ無料ウェビナー開催

-FDA 承認後に直面する市場参入の課題を、日米の実務家が解説-

一般社団法人 Japan Pharmaceutical & BioScience Society (Japan PBSS) は、2026年7月25日(土) 8:00~9:00 (JST) に、「Market Access とは? ~アメリカで医薬品を上市するために必要な知識と準備~」と題した無料オンラインウェビナーを開催いたします。

アメリカのヘルスケアシステムおよび保険償還制度は、日本とは大きく異なります。近年、日系企業が米国市場へ医薬品・バイオ製品を展開する機会が増える一方、Market Access (市場アクセス) への理解不足により、FDA 承認後に収益化が遅れるケースが多く発生しています。本ウェビナーでは、米国での上市に向けて「いつ・何を準備すべきか」を、実例を交えて分かりやすく解説します。

【開催概要】

タイトル : Market Access とは? ~アメリカで医薬品を上市するために必要な知識と準備~

日時 : 2026年7月25日(土) 8:00~9:00 (JST)

形式 : オンライン (Zoom)

参加費 : 無料

申込ページ : <https://www.pbss.org/eventDetails/1064>

【登壇者】

加藤 愛子 氏 (RykoTECH CEO)

ボストンを拠点に9年以上、バイオ・ディープテック領域のスタートアップエコシステムに深く関わり、日米クロスボーダーBD および投資戦略を専門とするストラテジスト。

Scientist、Investor、Startup、Entrepreneur の視座を併せ持ち、日系大手 CVC の立ち上げ、ポートフォリオ戦略策定、技術スカウティング、スタートアップ支援など幅広い実績を有する。AMED、MEDISO、JETRO など政府機関とも連携し、日系企業の海外展開をハンズオンで支援。PBSS をはじめとするコミュニティ運営を通じ、ボストン現地ネットワークのハブとして活動している。

【本ウェビナーのポイント】

1. FDA 承認後に直面する“Market Access の壁”とは何か
2. 米国の保険償還・ステークホルダー構造の理解
3. 上市準備のタイムライン：どの段階で何を準備すべきか
4. 過去の成功・失敗事例から読み解く、日系企業が陥りやすいポイント
5. 日系企業が米国で戦うための戦略的視点

Japan PBSS について

Japan PBSS は、製薬・バイオサイエンス分野の専門家コミュニティとして、研究開発、薬事、データサイエンス、ビジネス開発など多様な領域の知識交流を推進しています。ウェビナーや勉強会を通じ、国内外の最新知見を共有し、産業発展に寄与することを目的としています。

公式 HP: <https://www.pbss.org/chapter/Japan>

公式 note : https://note.com/japan_pbss

公式 SNS : [LinkedIn](#)

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 Japan Pharmaceutical & BioScience Society

PR & Advocacy : info.japan@pbss.org

担当 : 黒坂、杉田